

## 質疑応答

Q1. 刈谷医師会報に掲載された石川医師による「コロナワクチン秋接種への疑問」という論文に対する医師たちの反応は？

石川：全くない。心なのかでは何かを感じている医師もいるとは思いますが、表立った反応はない。

11月2日にコロナ感染症後遺症の治療に関する講演があるが、コロナワクチン後遺症も治療

Q2. 前回神谷さんが紹介してくれた免疫力を高める方法はその後アップデートされたのか？

神谷：

Q3. コロナワクチン接種に対しては副作用ではなく副反応という言葉が使われるが、政府側の思惑が働いているのか？有本さんに伺いたい。

有本：ワクチンの効果、後遺症のメカニズムに関する科学的事実が明確にされていないので、推進派と反対派の議論がかみ合わないと思う。

石川：副反応という言葉はコロナワクチン接種が開始されたときに初めて聞いた。それまでは副作用と言っていた。何らかの思惑があるのは確かだと思う。

Q4. コロナワクチンのせいでアレルギーが悪化することはあるか？また、アレルギーの原因物質がどんどん増えていくこともあるのか？自分の家族が虚血性腸炎に罹患し、その後膠原病になった。

石川：いずれもあると思う。

Q5. ワクチンの悪い成分が体から除去されれば症状が改善するのか？また除去する薬はあるのか？

石川：いわゆるスパイク蛋白が悪さをするのだが、それが除去されれば改善するケースと改善しないケースがあると思う。傷つけられた細胞が元に戻らないために症状が残ってしまうケースはある。除去する薬はある。当院ではイベルメクチンを勧めた例もあるがまだ効果は分からない。グルタチオンという注射薬も効果があると言われているが現在は品薄状態で入手困難となっている。

神谷：ビタミンDは効果がある。身体を温めることも大切。

Q6. ワクチン後遺症のことをどこに相談すればいいか分からない。

石川：当院に来てもらえばよい。特効薬があるわけではなく、十分満足してもらえないかもしれないが、できる範囲のことはさせていただきます。

Q7. 病院間の連携はしているのか？

石川：連携というほどではないが、当院は八千代病院に相談している。。

Q8. 有本さんに聞きたい。CBC以外はワクチン被害のことめったに報道しないが、政府からの指示があるのか？

有本：CBCに限っては一切ない。政府寄り、視聴者寄り、ということではなく中立の立場で報道している。

後遺症患者さんへの質問

Q9. 免疫を高めるためには笑うことも大切ということだが、笑うために具体的なことをしているのか？

黒田：バイクに乗ることで気分転換をしている。

櫻川：血流を高めるために晩酌をしている（笑）。が大切ブレインフォグも免疫能の低下が原因か？

Q10. 最後に一言

黒田：とにかく元に戻して欲しい、それだけ。

櫻川：私も同じ。無理かもしれないけど、もう一度山に登りたい。

最後に石川より

コロナワクチンによる死者、健康被害が多数に上っていることは歴然たる事実。科学的根拠うんぬんは別にして、一度立ち止まるべき。今のコロナはワクチン接種が必要な感染症ではない。コロナワクチンの問題に限らず、今の世の中はおかしなことが多すぎる。それを理解している人たちを少しずつ増やしたい。皆さんの力で1%を2%、2%を4%に少しずつ増やしていきたい。